

宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センター

宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野
海北 幸一

宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センター

地域の病院

かかりつけ医



宮崎県

宮崎県循環器病対策推進協議会

宮崎県循環器病対策推進計画
(計画期間：R6～R11)

連携

勉強会や情報提供方法等
適切な手法の提供

情報共有!

連携

県民がワンストップで支援が
得られるための連携強化

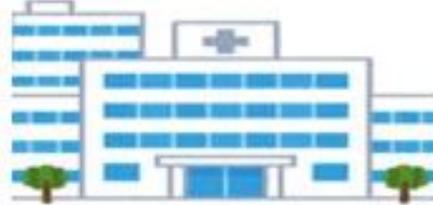
社会復帰!

連携

ハローワーク

産業保健総合支援センター
障害者就業・生活支援センター
地域包括支援センター 等

宮崎大学医学部附属病院



脳卒中・心臓病等
総合支援センター

医師

看護師

臨床心理士

事務職員

MSW

PT

ST

OT

適切な情報提供

県民・市民公開講座の開催や
資料を活用した普及活動

啓発活動!

県民からの相談支援

対面に限らず、電話やメール相談
による県民のニーズに応じた支援

地域住民



患者・家族





HOME > 診療科・部門

- | | | |
|--|--|--|
| <p>循環器内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>腎臓内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>血液内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>脳神経内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>呼吸器内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>膠原病内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>感染症内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>内分泌・代謝・糖尿病内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>消化器内科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>精神科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>小児科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>外科 (肝胆腸外科 消化管・内分泌・小児外科 心血管外科 呼吸器・乳腺外科)</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>形成外科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>整形外科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>皮膚科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>泌尿器科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>眼科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>耳鼻いんこう・頭頸部外科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>産科・婦人科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>放射線科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>麻酔科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> |
| <p>脳神経外科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>歯科口腔外科・矯正歯科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>病理診断科</p> <p>診療科ホームページ</p> |
| <p>リハビリテーション科</p> <p>外来担当医表 診療科ホームページ</p> | <p>臨床腫瘍科</p> <p>外来担当医表</p> | |

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 検査部 | 手術部 | 放射線部 |
| 材料部 | 輸血・細胞治療部 | 集中治療部 |
| 病理部 | リハビリテーション部 | 血液浄化療法部 |
| 医療安全管理部 | 遺伝カウンセリング部 | 栄養管理部 |
| 感染制御部 | 臨床倫理部 | 高難度新規医療技術管理部 |
| 未承認新規医薬品等管理部 | 診療情報管理部 | 薬剤部 |
| 看護部 | | |

センター

- | | | |
|----------------|----------------------------|------------------|
| 救命救急センター | 総合周産期母子医療センター | 光学医療診療部・消化器病センター |
| 患者支援センター | 卒後臨床研修センター | ME機器センター |
| がんセンター | 肝疾患センター | 難聴支援センター |
| 口唇口蓋裂・口腔育成センター | 周術期口腔ケアセンター | ハートセンター |
| IVRセンター | 難病・アレルギーセンター | 生殖医療センター |
| 看護師特定行為研修センター | 宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センター | |

診療受付時間

初診 8:30～11:00

再診 8:30～15:00

休診日

土・日・祝日・年末年始
(12月29日～1月3日)

[予約について](#)

アクセス

- 所在地マップ
- 電車・バス・タクシー
- 自家用車 (駐車場)

フロアマップ

センター紹介 >

脳卒中・心臓病について >

療養支援について >

お知らせ >

お役立ちコラム・リンク集 >

安心の未来を確かなサポートで守る

悩みを抱える皆様の力になる、それが私たち総合支援センターの想いです

直接相談する

 [相談窓口はこちら](#)

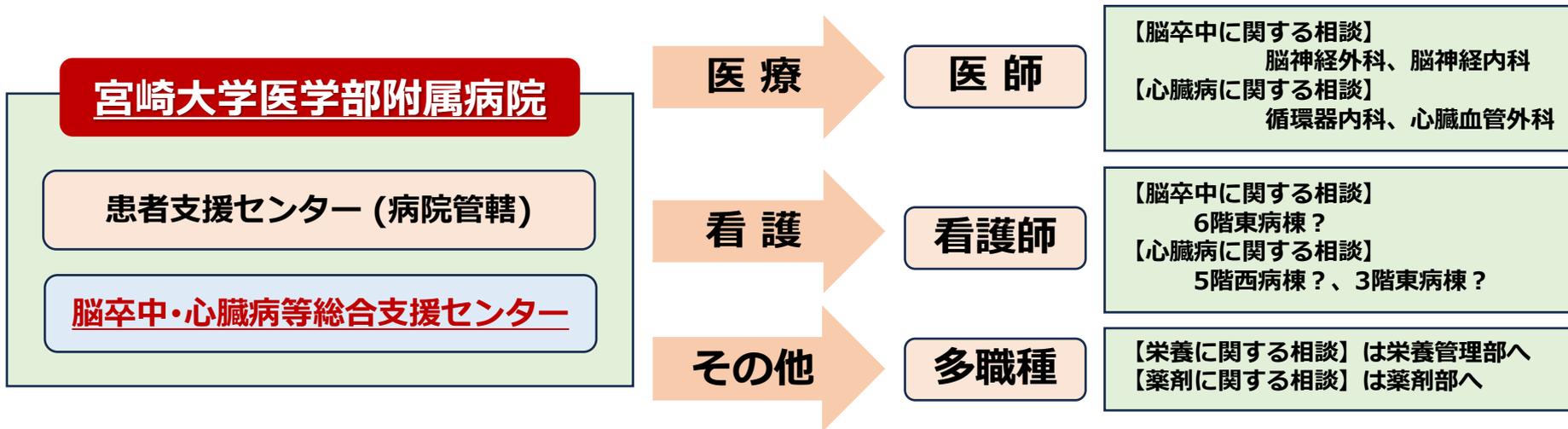
自宅周辺で病院を探す

 [連携医療機関はこちら](#)

2024年11月にホームページ開設！

脳卒中・心臓病等相談窓口

- 位置づけと運用フロー -



お困りごとは、宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センターへご相談ください。

ご相談は無料です。ご相談された内容を他の方にお伝えすることはありません。
安心してお気軽にご相談ください。

メールで相談する
✉ miyazakiscvsc1Omed.miyazaki-u.ac.jp
※〇を@に変更してください

電話で相談する
☎ 0985-85-1909

相談する
📍 相談窓口はこちら

相談支援実績 (2024年11月以降)

<心臓病相談>

相談内容	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 医療連携・地域連携バス	1	2	1	0	2	6
2 リハビリテーション	0	0	0	0	0	0
3 心理サポート	0	0	0	0	0	0
4 両立支援（仕事・就労・復職）	0	0	0	0	0	0
5 両立支援（就学・復学支援）	0	0	0	0	0	0
6 緩和ケア（ACP含む）	0	3	0	0	0	3
7 疾病情報の提供 （予防・診断・治療などについて）	0	0	0	0	0	0
8 医療・介護・障害福祉の連携に 有用な社会システムの提供	1	10	19	8	11	49
9 経済的問題（または不安）への支援	4	8	4	2	3	21
10 障害手帳認定の支援	7	16	7	13	16	59
11 家族支援	0	0	0	0	0	0
12 患者会・家族会との連携 （ピアサポート）	0	0	0	0	0	0
13 訪問診療・訪問看護または在宅療養	5	4	12	7	4	32
14 主治医やかかりつけ医への不満	0	0	0	0	0	0
15 転院調整	25	15	10	27	28	105
16 ケアマネジャーと連携	0	16	7	9	7	39
17 その他、入院時の患者・家族面談 （上記に当てはまらないもの全て）	3	9	12	18	17	59
支援患者延べ数	46	83	72	84	88	373

<脳卒中相談>

相談内容	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 医療連携・地域連携バス	11	11	7	3	9	41
2 リハビリテーション	0	0	0	0	1	1
3 心理サポート	0	0	0	0	0	0
4 両立支援（仕事・就労・復職）	0	0	0	0	0	0
5 両立支援（就学・復学支援）	0	0	0	0	0	0
6 緩和ケア（ACP含む）	0	0	0	3	1	4
7 疾病情報の提供 （予防・診断・治療などについて）	0	0	0	0	0	0
8 医療・介護・障害福祉の連携に 有用な社会システムの提供	0	0	4	2	19	14
9 経済的問題（または不安）への支援	0	0	0	1	1	2
10 障害手帳認定の支援	0	0	0	0	0	0
11 家族支援	0	0	0	0	0	15
12 患者会・家族会との連携 （ピアサポート）	0	0	0	0	0	0
13 訪問診療・訪問看護または在宅療養	0	0	0	0	0	0
14 主治医やかかりつけ医への不満	0	0	0	0	0	0
15 転院調整	14	4	3	4	1	26
16 その他 （上記に当てはまらないもの全て）	0	0	0	0	0	0
支援患者延べ数	25	15	14	17	32	103

相談事例

20歳台女性

妊娠合併の脳動静脈奇形（脳出血発症）に対し開頭術、その後出産が行われた会社員。

脳出血後遺症として記銘力障害とてんかん発作が残存し、職場復帰と3人の育児が難しい状態となった。

経済的サポートや育児サポート（保育園利用）に関して、何か良い支援制度は無いかとの相談が外来主治医にあり、外来主治医から脳卒中・心臓病等総合支援センターへ紹介となった。

同センターと病院内患者支援センター、市役所職員（障害福祉課、保育幼稚園課）との協議の結果、「自立支援医療」制度（精神通院医療費）の適用と、「精神障害者保健福祉手帳」作成の申請手続きのサポートを行った。

精神通院医療費の適用と精神障害者保健福祉手帳が発行され、保育園利用も可能となった。

宮崎大学 みやざき健康街づくり構想

2023年度市民啓発活動より



えれこっちゃん宮崎



宮崎大学みやざき健康街づくり構想



Karada Good Miyazaki



延岡市元気な高齢者表彰式

県内医療者（多施設・多職種）向けの啓発・教育



実地医家のための心エコー図勉強会



心不全療養指導士と心不全を考える会



地元メディアでの広報



本日の講義



テーマ 家族の元気な 自分で防ごう「脳卒中」

ミライのために！ 自分で防ごう「脳卒中」

講師



宮崎大学医学部 教授(内科)宮崎県医師会 常任理事(内科) 福島の心臓病専門クリニック 院長 鹿野 幸一 先生
宮崎大学医学部 教授(循環器)宮崎県医師会 常任理事(循環器) 鹿野 幸一 先生
宮崎大学医学部 教授(循環器)宮崎県医師会 常任理事(循環器) 鹿野 幸一 先生

元気プロジェクト4コマ劇場の④
気づいていますか？

心臓のSOS



だからこそ、
早期の発見が大切!!

※※※
超重要!!

そのためには、やっぱり!

- ◎自己検脈 (脈の乱れはありませんか?)
- ◎血圧を正常値の範囲内に (※収縮期(最高)140未満、拡張期(最低)90未満)
- ◎健診を受ける
- ◎心電図検査を受ける

検脈のやり方



- ①本の図の赤く示した場所、手首の親指側の骨の部分と手首の筋の間にある動脈を探る。
- ②①で見つけた場所を右の図のように人差し指、中指、薬指の3本の指で押さへ、脈を探る。このとき、力が弱すぎても強すぎても、脈はうまく測れないので注意。
- ③脈を測る。正常な脈拍は、一定のリズムだが、心房細動はリズムがバラバラ。
※正常な脈拍の日数は、1分間に50~100回程度!

トントントントと規則的なのが正常ですよ



News!!

宮崎市では、今年度から
後期高齢者健診でも心電図検査を実施!

宮崎市では特定健診に加え、75歳以上の後期高齢者健診でも、血圧が最高140または最低90以上、その他脈の乱れ、動悸や息切れなど、不整脈を疑われる場合(医師の判断)は、心電図検査の対象に!(健診での心電図検査実施は、お住まいの市町村により基準が異なります)。

人口約40万人の宮崎市の特定健診・後期高齢者健診で心電図検査ができるようになったのは、宮崎大学の「みやざき健康づくり構想 目指せ!健康寿命日本一」プロジェクトと、宮崎市との連携の成果です。これは宮崎県にとって、とても大きな一歩!

健康的な毎日を過ごす手助けとなる、
最新の健康情報や知識をわかりやすく紹介!

宮崎大学医学部・旧宮崎医科大学開校50周年記念事業の一環として、特別な公開講座を開催。スペシャル健康講座の講師は、元プロ野球選手・元福岡ソフトバンクホークス監督の工藤公氏(仮)スペシャル健康講座は入場整理券、整理券の配布は、当日9:30~

「宮崎大学みやざき健康キャラバン隊」による心臓病やコロナ予防、専門医による講演、からだの仕組みや病気の知識、救急医療などについて学べる体験ブース、ポスター展示などを実施。最新の健康情報や知識がわかりやすく、楽しく学べます。参加無料。

日時/8月4日(日) 10:00~16:00(開場9:30)
場所/JA-AZMホール

ひとつでも当てはまれば、
健診や医療機関で
心電図検査を受けることを
オススメ!!

重要



それは……、
脳卒中になる危険性が
あるかもしれないから!

- 脳卒中は寝たきりの原因第1位。
- 脳卒中になる要因のひとつが、心房細動という不整脈。
- 心房細動による脳梗塞では約2割の方が亡くなり、約6割が後遺症が残る。

まずは……、
「かくれ心房細動」をチェック!!

CHECK LIST

- 65歳以上である
- 高血圧がある (単位はmmHg、収縮期(最高)140以上、拡張期(最低)90以上)
- 高血圧の薬を飲んでいる
- 脈のリズムがバラバラ(一定でない)、または時々スキップすることがある
- じっとしているのに、突然胸がドキドキしてしばらく続くことがある
- ふらつきや失神の症状がある
- これまではできていた散歩や家事で、息切れするようになった
- 年に1度、心電図検査を受ける機会がない

(注)1. 症状がはっきりしている方は、まずかかりつけ医に相談。
2. 健診での心電図検査実施は、お住まいの市町村により基準が異なります

わっ! 3つも該当

だから! その上! しかも!

心房細動は歳をとれば誰にでも起こり得る

患者の約4割は無症状

かくれ心房細動

そのままにしておくとも、一日突然脳卒中に

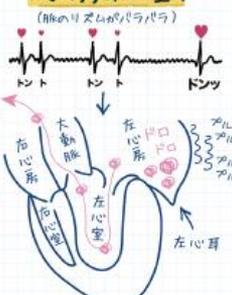
こわい、楽しい

でも!

心房細動が原因の脳卒中は
防ぐことが可能!

- ・血をかたまりにくくする「抗凝固薬」
- ・元の正常な脈に戻す「カテーテルアブレーション」という根治治療も!

心房細動



最新情報や上記のコマ漫画の続編はコチラから!

宮崎大学みやざき健康づくり構想



宮崎県循環器病 県民公開講座

参加
無料

めざせ!健康長寿日本一!
～循環器病から自分を守るために今日からできること～

2024年10月12日(土) 14:00～16:10

場所:宮崎県企業局庁舎1階 県電ホール 宮崎県宮崎市旭1-2-2
ライブ配信あり:オンラインでもご参加頂けます。



お問合せ先:
宮崎県健康増進課 がん・疾病対策担当
TEL:0985(26)7079 FAX:0985(26)7336
Email:kenkozoshin@pref.miyazaki.lg.jp

現地会場定員:先着**150名**

現地でのご参加・オンラインでのご参加ともに
右の二次元コードよりお申し込み下さい。



共催:宮崎県/日本ベーリンガーインゲルハイム(株)

会場参加**115名**、オンライン配信**39名**の計**154名**
ベーリンガーインゲルハイム社より、10月11日新聞折込実施

<事前質問>

- 夫が5年前からペースメーカーを装着しています。耐用年数や新製品について知りたい。
- 年寄りですが、体操大丈夫でしょうか。
- 83歳です。昨年ステントを挿入しました、腎臓が悪くて食生活に制限があり努力してますが食事と共に運動との関係など知りたいです。また、毎日岩盤浴をしていますが、その後の水風呂についての不安もあります。教えてください。

テーマ1 忍び寄る心臓病!
ここまで出来る最新治療!

宮崎大学医学部 内科学講座 循環器・腎臓内科学分野
教授 海北 幸一 先生



テーマ2 脳卒中 対策すれば 怖くない

宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野
講師 大田 元 先生



テーマ3 運動を实践!
循環器病への運動を学ぼう!

都城市郡医師会病院 リハビリテーション科
技士長(理学療法士) 花田 智 さん

※当日はご参加の皆様にも、実際に体を動かして頂きながら
ご紹介させて頂きます。



テーマ4 適塩って知っちゃう?
-適塩を实践して循環器病を予防しよう-

宮崎市郡医師会病院
管理栄養士 主任 米丸 和貴子 さん

宮崎県心不全対策推進委員会の設立

宮崎県心不全対策推進委員会

事務局：宮崎県 脳卒中・心臓病等総合支援センター

構成員：宮崎県内の循環器専門医、看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士、等

相談



支援

宮崎県心不全地域連携機関

(宮崎県心不全対策推進委員会が設定し、事務局運営ホームページおよび心不全手帳に掲載)

- ◆ 県内に拠点基幹病院を設定 (県内6施設)
- ◆ 各医療圏で急性期、慢性期医療機関を募集

宮崎県心不全対策推進委員会構成員

顧問

宮崎大学医学部附属病院
宮崎市郡医師会病院

海北 幸一
柴田 剛徳

医師

(拠点病院/急性期)

宮崎大学医学部附属病院
宮崎県立延岡病院
宮崎県立宮崎病院
宮崎県立日南病院
宮崎市郡医師会病院
都城市郡医師会病院

松浦 祐之介 (事務局)
山本 展誉
増山 浩幸
大窪 崇之
西平 賢作
小山 彰平

(慢性期・生活期)

古賀総合病院
宮崎江南病院
宮崎江南病院
宮崎生協病院
こいわや循環器内科クリニック

石川 哲憲
鬼塚 久充
渡邊 玲子
遠藤 豊
小岩屋 宏

理学療法士

都城市郡医師会病院
宮崎市郡医師会病院
こいわや循環器内科クリニック
宮崎生協病院

花田 智
藤崎 修兵
今村 貴志
野田 藍

看護師

宮崎大学医学部附属病院 児玉 久恵
県立宮崎病院
県立延岡病院
宮崎市郡医師会病院

上野 大助
荒竹 亜希子
黒木 俊輔

薬剤師

宮崎大学医学部附属病院
宮崎市郡医師会病院
宮崎大学医学部附属病院
宮崎市郡医師会病院

池田龍二
中野博文
江原幸菜
大田原由香

栄養士

宮崎大学医学部附属病院
宮崎江南病院
宮崎市郡医師会病院

中村 三代
本吉 佳世
田中 裕美

心不全診療連携の構築

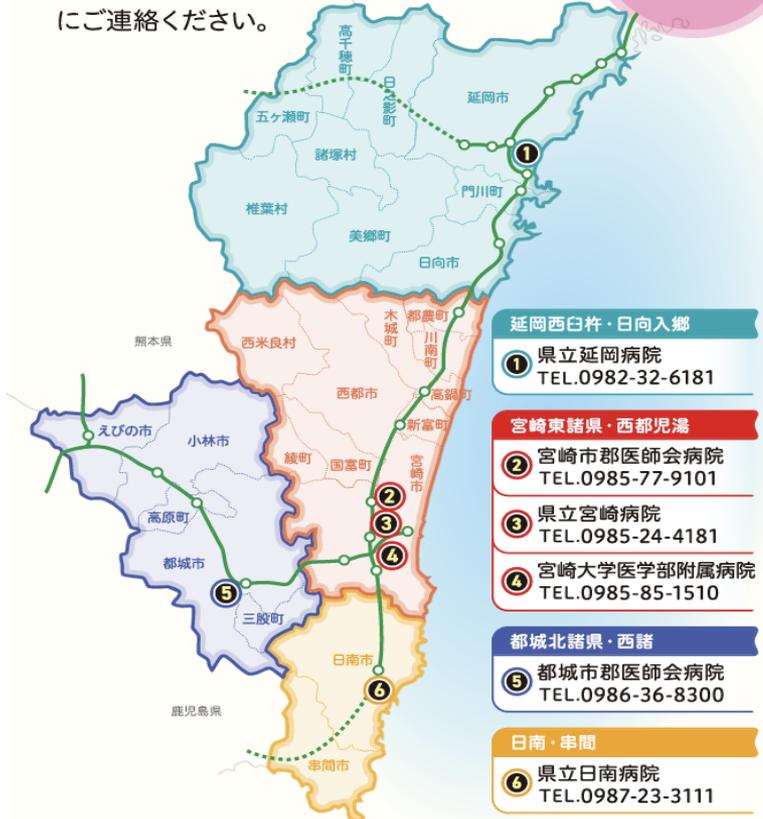
4つの医療圏への機能的再編



心不全の症状が出たときはどの病院を受診したら良いですか？

心不全医療圏を4つに区分し、急性期対応が可能な医療機関として、県内6つの拠点基幹病院を設定しております。お近くの医療機関にご連絡ください。

今後、追加の医療機関がありましたら、随時、心不全手帳に情報を更新していきます。



心不全に携わる医療人育成

ジャディアンス講演会

日時：2024年3月11日(月)
18:30-19:40

心不全診療スキルアップセミナー

Opening Remarks 18:30-18:35

小岩屋 宏 先生 こいわや循環器内科クリニック 院長

基調講演 18:35-18:47

『退院後の生活を考慮した心不全療養指導
-当院での取り組み-』

座長 小岩屋 宏 先生 こいわや循環器内科クリニック 院長

演者 北村 華菜絵 先生 宮崎大学医学部附属病院 看護部

特別講演Ⅰ 18:47-19:11

これからの宮崎の心不全連携を本気で考えよう
～かかりつけ医の立場から考える～

座長 松浦 祐之介 先生 宮崎大学医学部内科学講座
循環器・腎臓内科学分野 准教授

演者 小岩屋 宏 先生 こいわや循環器内科クリニック 院長

特別講演Ⅱ 19:11-19:35

変わりゆく心不全診療 -点から線、そして面で診る-

座長 小岩屋 宏 先生 こいわや循環器内科クリニック 院長

演者 松浦 祐之介 先生 宮崎大学医学部内科学講座
循環器・腎臓内科学分野 准教授

Closing Remarks 19:35-19:40

松浦 祐之介 先生 宮崎大学医学部内科学講座
循環器・腎臓内科学分野 准教授

講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。



第1回 M-HEARTS

Miyazaki Heart Educations And Rehabilitation Society

日時：2024年8月3日(土)16:00~17:30
会場：株式会社アステム宮崎 会議室
形式：ハイブリッド (ZOOM)



QRコードは無料ダウンロードの必要はありません

Opening 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野
教授 海北 幸一 先生

教育講演 16:05~16:35
座長 宮崎市郡医師会病院 副院長 兼 心臓病センター長
柴田 剛徳 先生

「レジリエントな心不全診療体制の構築を目指して
：宮崎モデルを考える」

演者 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野
准教授 松浦 祐之介 先生

特別講演 16:35~17:25

座長 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野
教授 海北 幸一 先生

「高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み
～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～」

演者 公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 循環器内科
部長 中根 英策 先生

Closing 宮崎市郡医師会病院 副院長 兼 心臓病センター長
柴田 剛徳 先生

※本Web講演会は、先生ご自身のパソコン、モバイルでご視聴いただけます。

ログインの際には、ご施設名、お名前のご入力をお願い致します。

※ご視聴を希望される先生は担当MRにご連絡ください。後日、担当MRより視聴案内メールにて送付させていただきます。

※ご視聴いただく先生の職種のほか、施設名、お名前の事前申し込みをお願いしております。講演会の参加用URLは転送できません。

※なお、ご購入いただきました個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

※ご講演スライドの写真撮影、録音、録音はご遠慮ください。

共催：大塚製薬株式会社 / 株式会社アステム
後援：宮崎県

WEB講演会

2024年10月24日(木)
19:00~20:15

Zoom Webinarを用いた配信

本講演会は完全オンライン配信となります。詳細は裏面をご参照ください。

多職種で考える心不全

Opening Remarks 19:00~19:10

松浦 祐之介 先生 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野 准教授

Lecture 19:10~20:10

座長 松浦 祐之介 先生 宮崎大学医学部内科学講座
循環器・腎臓内科学分野 准教授

Lecture 1 19:10~19:30 「看護師の立場から」

演者 長友 詩織 先生 宮崎大学医学部附属病院 看護部

Lecture 2 19:30~19:50 「薬剤師の立場から」

演者 大田原 由香 先生 宮崎市郡医師会病院 薬剤科 主任

Lecture 3 19:50~20:10 「理学療法士の立場から」

演者 花田 智 先生 都城市郡医師会病院 リハビリテーション科 技士長

Closing Remarks 20:10~20:15

海北 幸一 先生 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野 教授

講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。

宮崎県心不全および脳卒中手帳の作成

ひなたのあなたの
心不全手帳



受診時にはこちらの手帳をお持ちください

宮崎心不全地域連携の会

宮崎県 脳卒中手帳

脳卒中患者さんの支援のために



宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センター

宮崎県脳卒中・心臓病等総合支援センターの継続

- 国(厚生労働省)の整理 -

- 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業は単年のみの補助で、スタートアップ補助的な事業
- 2年目以降の総合支援センターに係る支出は特別対策費事業で賄う必要がある (1/2補助)



宮崎県の委託事業として継続することが決定！